

## 授業時間割

1回あたりの授業時間は90分です。

1限	9:00~10:30
2限	10:40~12:10
3限	13:00~14:30
4限	14:40~16:10
5限	16:20~17:50
6限	18:40~20:10
7限	20:20~21:50

## 年間スケジュール

12月~1月	出願(一次募集)
2月	出願結果通知、各種手続き(一次募集) 出願(二次募集)
3月	出願結果通知、各種手続き(二次募集) 開講前オリエンテーション
4月	開講式、前期授業開始
7月~8月	前期授業終了、前期末試験
8月~9月	夏期休業 ※夏期に集中して行う科目のみ開講します。
9月下旬	後期授業開始
12月下旬~1月上旬	冬期休業
1月	後期授業終了、後期末試験
2月~3月	春期休業
3月	閉講式

## 募集要項・出願方法について

出願については、募集要項をご確認ください。募集要項は、右記QRコードで確認できます。

募集要項・出願方法 <https://www.konan-u.ac.jp/education/recurrent/youkou>



## 検定料・履修料について

検定料 | 5,000円 [注]甲南大学の卒業生及び修了生<sup>\*</sup>は免除

履修料 | 150,000円 [注]甲南大学の卒業生及び修了生<sup>\*</sup>は120,000円

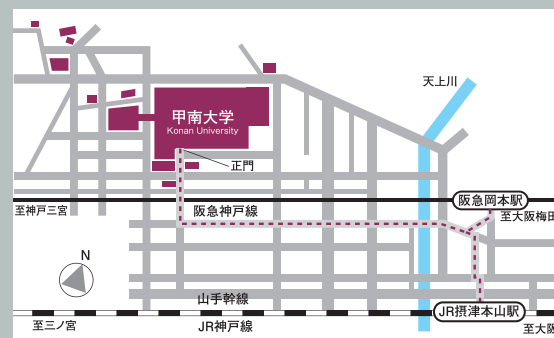
\*甲南大学の卒業生及び修了生には、同大学院、同専門職大学院、甲南高等学校・中学校、旧制甲南高等学校、フランス甲南学園トゥレーヌの卒業生または修了生を含みます。

## アクセス

阪急「岡本」駅より徒歩約10分、JR「摂津本山」駅より徒歩約12分



※乗り換え時間は含みません。



本プログラムに関するお問い合わせ先

甲南大学 社会連携機構 リカレント教育センター

〒658-8501 神戸市東灘区岡本8-9-1

TEL:078-431-4341(代表) / TEL:078-435-2598(直通)

【お問い合わせ時間】平日 9:00~17:00

E-mail: recurrent@adm.konan-u.ac.jp

〈新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ〉新型コロナウイルス感染症に関する状況により、プログラム内容や出願期間等を変更することがあります。最新情報はリカレント教育センターのホームページをご確認ください。 <https://www.konan-u.ac.jp/education/recurrent/>

詳しい内容はWebで検索

甲南リカレントQ



甲南大学リカレント教育センター

# 甲南発 法務リカレントプログラム

〈通学不要〉Webで受講できる!

甲南大学ではこれまで、ビジネス界で活躍する人材や自治体を支える人材を多数輩出してきました。

この教育力を集結して、「現役社会人」が、仕事を続けながら

「学び直し」の機会を持つ場として、2022年4月より「甲南発 法務リカレントプログラム」を開講しました。

ここでは、企業で用いる法制度に関する専門的知識や自治体で必要とされる政策法務などの学びを提供します。

目的に応じたコース制(2コースの中から選択)

商法の基礎と応用・労務管理・知的財産関係を学びたい!

**ビジネス法務コース**  
(Web受講可)

自治体が必要とする政策法務・公共法務を学びたい!

**自治体法務コース**  
(Web受講可)

法的思考力を鍛える!  
「リカレントワークショップ」  
(両コース共通)

受講期間:1年間(4月1日~翌年3月31日)

※授業実施期間・定期試験の期間は、大学の学年暦に記載の期間となります。

**甲南大学**  
KONAN UNIVERSITY

募集要項・出願方法の詳細は、裏面のQRコードよりご確認ください。

# 甲南発 法務リカレントプログラムの特長

## Web活用授業で、学ぶ場所を選ばない!

平日夜間・土曜日に開講<sup>(\*)</sup>。  
さらにWebを活用した授業(「リアルタイム遠隔授業」または「オンデマンド授業」<sup>(\*\*)</sup>)として実施。  
学ぶ場所を選びません。

## 法務に特化した内容

本プログラムは、主に甲南大学法科大学院が開講する科目で構成され<sup>(\*\*\*)</sup>、企業活動を支える法制度・法務に関する専門的知識や、自治体で必要とされる政策法務・公共法務などの学びを提供します。  
法務に携わる社会人のスキルアップはもちろん、これからのキャリアアップにつながります。

## 自ら学び共に学ぶ「リカレントワークショップ」

本プログラムでは、受講者間の交流の場として「リカレントワークショップ」を開講。経験豊富な甲南大学の教員による講義形式の授業や、弁護士等のゲストスピーカーを交えたディスカッション、質疑応答等により授業を行います。  
法務、人事労務、知的財産法、組織、運営、経営、財務、行政法、公共政策など、法および法務の現場を知ることで法的なものの考え方を知り、トラブルになりやすい状況を把握するとともに、その解決方法を検討します。  
また、履修生の活躍するフィールドの奥行きを広げるために法的思考力を鍛える機会を提供します。

## 「履修証明書」を発行する履修証明プログラム

本プログラムは学校教育法第105条及び学校教育法施行規則第164条の規定に基づいたプログラムであり、一定の成績を収めてプログラムを修了した方に学校教育法に基づく「履修証明書」を交付します。

## 学内施設の利用

Webを利用したプログラムではありますが、岡本キャンパスの図書館、サイバーライブラリ、自由利用パソコン教室、トレーニングルーム等を利用していただけます。

(\*) 一部、平日昼間に開講する科目があります。  
(\*\*) 一部、「Webを活用した授業」や「オンデマンド学習」に対応していない科目があります。  
(\*\*\*) 法務の基礎となる民法・商法などの基本的知識について学習する科目群には、一部、全学共通教育センターが学部学生を対象に開講する科目も含まれます。

## 履修モデル ライフスタイルや学習目標に合わせて自由に学習できます。

\ 例えば /

人事・労務関係を学びたい! >>> **ビジネス法務コース**

労働契約法 + 実務労務管理 + 集团的労使関係法 + 税法 + 財務諸表論 = 9単位

知的財産関係を学びたい! >>> **ビジネス法務コース**

著作権法 + 特許法 + 入門民法 + 情報化社会と法 = 8単位

自治体行政関係を学びたい! >>> **自治体法務コース**

行政争訟法 + 政策法務 + 公共法務論 + 公共政策論II + 入門民法 = 8単位

# コースの概要 下表の2コースの中から選択します。

コース名	ビジネス法務コース	自治体法務コース
募集人数	20名	20名
コース概要	ビジネスパーソンとして業務上理解しておくべき企業活動の基礎となる法務について学びます。また、これからのビジネスにとって重要な知的財産権関係の法知識、働き方改革を支える労務管理に関する法務について学びます。このほか、専門的なビジネス法務とは別に、履修生の関心に合わせた基礎的な科目群のなかから企業活動を支える多様な法的知識等を学びます。	地域の経済活動や社会活動を支える自治体の基本を学びます。少子高齢社会にあって住民の生活と福祉を守る自治体の役割は一層重要となっています。また、地域の諸課題を解決するために、官民が連携して取り組む場面が増えています。その活動のあり方と直面する諸問題を法律の側面から学びます。そのほか、自治体で必要とされる法政策の立案能力を開発するための基礎学習科目も設置しており、公共法務の学習を踏まえて政策法務を学ぶことを目指します。
履修条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>●プログラム科目表のA群から2科目以上、C群から1科目以上履修することが必要です。</li> <li>●履修登録できる授業科目の単位数は、プログラム科目表から10単位以内とします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●プログラム科目表のB群から2科目以上、C群から1科目以上履修することが必要です。</li> <li>●履修登録できる授業科目の単位数は、プログラム科目表から10単位以内とします。</li> </ul>
履修証明	<p>上記の履修条件を満たした上、履修した科目のうち「可」以上の成績を収めた科目の単位数が合計6単位以上である場合、同コースの履修証明を行い、これを証する「履修証明書」を交付します。</p> <p>[参考:成績評価について] 合格…秀(100~90点)・優(89~80点)・良(79~70点)・可(69~60点) 不合格…不可(59点以下)</p> <p>[注] 各科目の単位認定については、本学の科目等履修生に準じて取り扱います。</p>	

## プログラム科目表

夜間開講
 昼間開講
 土曜開講
 リアルタイム・オンライン授業 (Zoom)
 対面授業
 オンデマンド授業 (予め用意された動画や資料等で受講し、指定の期限内に課題等を提出する授業)

A群	
前期	後期
コーポレート・ガバナンス(2単位)	商取引法(2単位)
著作権法(2単位)	特許法(2単位)
応用知的財産法(2単位)	
労働法総論・労働基準法(2単位)	労働契約法(2単位)
集团的労使関係法(2単位)	
実務労務管理(1単位) [夏期集中]	

B群	
前期	後期
行政争訟法(1単位)	行政争訟法(1単位)
行政法総論・国家補償法(2単位)	行政法総論・国家補償法(2単位)
	政策法務(1単位)
	公共法務論(2単位)
公共政策論I(2単位)	公共政策論II(2単位)

C群	
前期	後期
登記実務(1単位)	消費者法(2単位)
ミクロ経済・ゲーム論(2単位)	倒産法(2単位)
監査論(1単位)	税法(2単位)
民事訴訟法Ia(2単位)	情報化社会と法(2単位)
	財務諸表論(2単位)
	金融商品取引法(2単位)
★入門ビジネス法務(2単位)	★実践ビジネス法務(2単位)
	★ビジネスを支える法の世界(2単位)
★入門民法 財産法編I(2単位)	★入門民法 財産法編II(2単位)

ワークショップ	
前期	後期
リカレントワークショップ(2単位) [通年・変則日程]	

※学部学生を対象とした科目。それ以外は法科大学院の開講科目。  
★を除く科目については全てオンデマンドでの学習に対応。

各科目の内容や授業形態は、シラバス(授業計画)でご確認ください。



シラバス検索

[注] 開講スケジュール(夜間/昼間/土曜)や授業形態(リアルタイム・オンライン授業/オンデマンド授業/対面授業)は、新型コロナウイルス感染症対策やその他の都合により変更になることがあります。最新情報は、シラバス(随時更新)で確認をお願いします。